

直腸隆瘻および肛門括約筋機能不全の術後 1 年以上の長期経過のアンケート調査

【研究課題】

直腸隆瘻および肛門括約筋機能不全の術後 1 年以上の長期経過のアンケート調査

【研究対象】

2019 年から 2023 年に当院で直腸隆瘻および肛門括約筋機能不全について手術施行され、1 年間の従来のフォロー期間が終了した症例 126 例に対し、アンケートを送付し匿名の返信ハガキにより集計した現在の愁訴、再発の有無について分析するもの。

【研究目的】

当院およびこれまで手術を主導してきた橋本医院では直腸隆瘻および肛門括約筋機能不全の術後再発リスクがある期間を経験上 1 年間と設定し、その間外来フォローを行い、1 年間問題なければ終診としていたが、3 年ほど経過して再発したとのご相談があったため、既定の診察終了後に再発や愁訴がなかったか集計、評価するもの。

【公表・発表予定】

検討の結果は 2025 年 10 月の日本大腸肛門病学会学術集会で報告予定。その後論文発表も予定している。

【データ取扱責任者】副院長・外科部長 村上耕一郎

【お問い合わせ先】副院長・外科部長 村上耕一郎 tel: 075-955-1151

ご自身の診療情報利用の中止をご希望の場合、上記お問い合わせ先にご連絡ください。
ご氏名、生年月日、受診年度をお伝えいただき、本人確認がとれ次第データ削除します。